「海育」を通し環境を考える

横浜市
八景島シーパラダイス

横浜・八景島シーパラダイス（横浜市金沢区）の新水族館「自然の海」～うみファーム～が人気を集めている。「ひとが自然の海とふれあい、海と共に成長していく」という「海育（うみいく）」をコンセプトに、自然の海の生き物や環境に触れることで、自然環境保全の大切さを学べる、全く新しい水族館だ。

「うみファーム」の全景（上）と植えつけたワカメを収穫

うみファームは3月8日、シーパラダイス開業20周年を記念してオープンした。うみファームの名称は「海を育てる場所、海に育てられる場所」との意味から名付けられた。

オーシャンラボは自然の海を舞台にしており、日々、生き物や生息環境が変化していく。浮き式漁礁やロープにワカメなどの海藻類を繁茂させ、その様子を観察できる。漁礁などに付着するイガイやカキなどは、海中の窒素やリンを吸収することで水質の浄化につながる。海底にはナマコを増やして底質の改善を推進している。

これらの生き物の浄化作用の結果、魚や海底に住む生き物の増加につながる。そして、年月が経つにつれて多種多様な生き物が群れる東京湾の姿になっていく。子どもたちはその過程を観察することで、地球環境問題を身近に感じることができる。

うみファームでは、単に「見る」だけではなく、さまざまな体験を通じて自然界の仕組みを学ぶ。その一つが食育体験だ。

魚釣りや魚とりでは、アジが基本だが、ギンザケやマダイといった季節の魚もとれる。獲物はその場で唐揚げに。自らの手でとった魚を食べることは、海育の重要な一要素となる。

シーパラダイスは、うみファームでの海育を通じて、これからも海とともに成長する人の育成に力を入れていく。

特集　教育効果の高い――テーマパーク、アミューズメント

「見る・作る・学ぶ・参加する」体験学習プログラム

京都市・東映太秦映画村

東映太秦映画村（京都市右京区）では、修学旅行生らを省いて着物の着付けのみのお手軽プランなので、短時間で変身して映画村の江戸の町を散策できる。

からくり忍者屋敷

「寺子屋おもしろ体験」は、江戸庶民の生活の知恵にスポットを当てた。映画製作用の小道具を使い、映画村の俳優が、時代劇の扮装で講師を務める。「大江戸暮らし編」と「大江戸環境編―江戸時代は循環型社会」の2コースがある。

清水焼絵付け

さらに村内は大規模リニューアルが続いており、今年10月には「京都太秦美空ひばり座」がオープン。歌や映画、舞台などあらゆるジャンルで活躍したスター・美空ひばり。マルチな活躍と波瀾にとんだ生涯を豊富な資料と展示物で体感できる施設だ。また、9月14日から2月11日までパディオス1階イベントスペースで特別展「八重の京都」を開催。NHK大河ドラマで注目を集める新島八重の京都での暮らしを再現し、その生涯を追体験できる。

お手軽扮装散策

他にも注目の新アトラクションは、からくり忍者屋敷。「どんでん返し」や「隠し通路」など、たくさんのからくりを利用して忍者屋敷の出口を目指す。

アニメミュージアムでは、東映アニメの歴史を貫重なポスターやセル画などで紹介。アフレコ体験やパソコンを使った塗り絵もある。浮世絵美術館は、江戸の巨匠・葛飾北斎の浮世絵（復刻版）に描かれた富士山を特集する。

「まるごとびだす　超立体360シアター」は、3Dメガネを着用すると、周囲360度全周型の大スクリーンに迫力のある3D映像が映し出される。

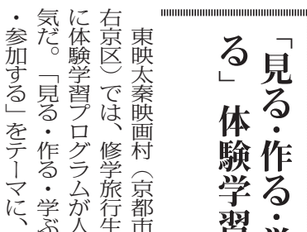
「おもしろ迷路館」は錯視を利用した不思議な感覚が味わえる迷路のなかに「錯覚の部屋」「鏡の迷路」「斜めの部屋」といった部屋を設けた。各部屋でさまざまな錯覚を利用した遊びが楽しめる。

「太秦トリックアート迷宮館」は、和をテーマにしたトリックアートが楽しめる。また、「忍者修行道場」は、手裏剣や丸太橋渡り、城壁のぼりや鳴子くぐりなどさまざまな忍者の試練が体験できる。

パンフレットの郵送、申し込みなど体験学習に関する問い合わせは東映太秦映画村、☎075（864）7716まで。

世界で唯一の砂像専門美術館

鳥取市
砂の美術館



今期は9カ国17人の砂像彫刻家が制作に携わった

砂の美術館（鳥取市福部町）は、「砂で世界旅行」を基本コンセプトとし、毎年テーマを変えながら、砂を素材にした彫刻を展示する世界初の美術館。4月20日からスタートした今期は、日本・ASEAN交流40周年を記念して「東南アジア」をテーマにアンコールワットなどの歴史的建造物や人々の暮らしを表現している。

国立公園・鳥取砂丘の一角に位置する砂の美術館。砂像作りは毎年世界各地から砂像彫刻家を招聘し、世界最高レベルの作品を作り上げる。素材となる砂は凝固剤などを使わず、砂と水だけで固める。開催期間が終わると、砂像はもとの砂に返ってゆく。

近年は作品の精巧さはもちろん、魅力である砂像ゆえの儚さや芸術性の高さから、海外のメディアでも注目されるようになり、アジアはもとより欧米からも来館者がやってくるようになった。

テーマは毎期ごとに変わる。前期はロンドンオリンピックにちなみ「イギリス」、それ以前は「アフリカ」「オーストリア」「世界遺産・アジア」「イタリア・ルネサンス」などさまざま。

また同館では、砂像の楽しさをより多くの人に知ってもらいたいと、ミニ砂像作り体験や、制作秘話などが聞けるガイドツアーも行っている。

ライトアップすると黄金色に輝く巨大な砂像は圧巻の迫力で、来場者の96％以上が感動したと答えるという。

砂の美術館は☎0857（20）2231。今期営業期間は4月20日～来年1月5日。期間中は無休。午前9時から午後8時まで営業。入場料大人600円、小中高生300円（団体割引あり）。

精巧かつダイナミックな作品群

今期は過多最高の19作品が制作された

東京トリックアート迷宮館 展示内容が充実

「トリックアート」の不思議な世界を体験

平面の絵が飛び出したり、見る角度により違う雰囲気の絵に見えたりする「トリックアート」。その中心となる施設が栃木県那須と東京都お台場にあり、中学校をはじめとする修学旅行で注目のスポットとなっている。作品を見たり、触れたり、写真に撮ったりして楽しめるのはもちろん、那須には日本で唯一という制作工房も併設しており、「美術の道を志す生徒の学習の参考になる」と、施設を運営するエス・デー（本社＝栃木県那須町）では多くの利用を呼び掛けている。

おかみさんに服を引っ張られているような演技を！

東京・お台場に一昨年（2011年）7月オープンした「東京トリックアート迷宮館」は、世界初という和風のトリックアートをテーマとした体験型の美術館。東京屈指の観光スポット、お台場の中心にあり、オープン以来、多くの一般客や修学旅行客でにぎわっている。この7月から一部作品の入れ替えを行い、内容がさらに充実した。

迷路のような館内は、五つのテーマで構成。このうち「江戸エリア」は、江戸の宿場町や町人町を再現したエリア。まるで江戸時代にタイムスリップしたような感覚でトリックアートを楽しめる。

7月には2作品、また9月にも1作品の新作を新たに展示。常に作品の入れ替えを行い、何度来ても楽しめるよう工夫を凝らしている。

エンターテイメントやショップ、飲食店が入った複合施設「デックス東京ビーチ」（ゆりかもめ「お台場海浜公園」駅前）東京ビーチ4階。☎03（3599）5191。不定休で、午前11時から午後9時まで営業。入場料大人900円、中学生以下600円。

自由に見学が可能なトリックアート工房

▽東京トリックアート迷宮館は、東京都港区台場1の6の1、デックス東京ビーチ（ゆりかもめ「お台場海浜公園」駅前）東京ビーチ4階。☎03（3599）5191。不定休で、午前11時から午後9時まで営業。入場料大人900円、中学生以下600円。

「ご飯じゃないよ」

壁から飛び出してくるマンモス

制作工房も併設

那須とりっくあーとぴあ

栃木県那須町の「那須とりっくあーとぴあ」は、「ファンタジーの世界」をテーマにした展示。高さ12㍍の天井に向かうらせん階段と大床絵のトリックアートは、「まるで天空から下界をのぞいているような感覚になる」。

「ミケランジェロの館」は、天井画で知られるバチカンの世界遺産、システィーナ礼拝堂を5分の3のサイズで忠実に再現した作品が目玉。

施設には制作スタッフたちが新作を創造する工房を併設。「感受性の高い中・高生に絵画にふれる楽しみを感じてもらいたい」と、制作の生の現場を体験できるように無料で開放している。

トリックアートは、エス・デーの創始者、故劍重和宗氏が新たに創り出した。同社では劍重氏の遺志を受け継ぎ、「多くの人に絵画への関心を持ってもらう」ことを社是とし、作品を国内外へ広く提供。同社の直営館以外にも、各地での常設館の開設や、特別展の開催に協力している。

▽那須とりっくあーとぴあは、栃木県那須郡那須町大字高久甲上ノ台5760。☎0287（62）8388（代表）。年中無休で、午前9時半から午後6時まで営業（10～3月は午後5時まで）。8月は午前9時から）。入場料各館大人1300円、小中学生800円（2館、3館共通チケット、団体割引あり）。

アートテーマパーク。感覚になる」。

「トリックアートの館」は、ペンションを改装した建物の中に、約60種類のトリックアートのいたずらを隠している。

「トリックアート迷宮?館」は、「ファンタジーの世界」をテーマにした展示。高さ12㍍の天井に向かうらせん階段と大床絵のトリックアートは、「まるで天空から下界をのぞいているような感覚になる」。

「ミケランジェロの館」は、天井画で知られるバチカンの世界遺産、システィーナ礼拝堂を5分の3のサイズで忠実に再現した作品が目玉。

映画村の体験学習

本物と自然と昔にこだわる

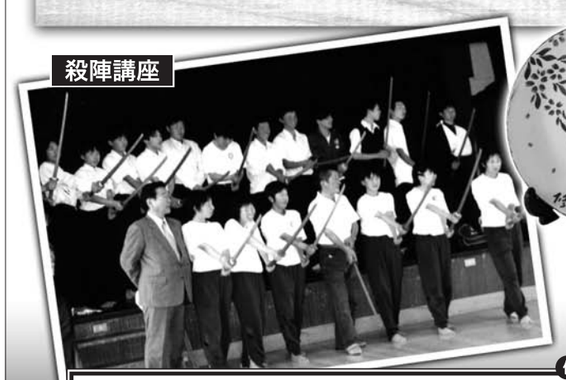
殺陣講座　東映京都撮影所の殺陣師や俳優が立ち回りの形をお教えします。もちろん安全性は十分配慮しています。木刀を使用した殺陣の体験を通して時代劇の魅力に触れてください。

ドラマ映像講座
【講義篇】シナリオの基礎から撮影・編集の専門知識まで、一歩踏み込んだドラマの映像作りを学んでいただきます。
【撮影篇】監督・助監督・撮影・照明・録音など、スタッフ役と出演者役にグループ分けして簡単な撮影を相互に行います。

清水焼絵付け体験　【染付】陶芸作家の岡本和芳さんの指導により、生地に絵付けをしていただきます。【京焼】白色系に焼き上げた器やグラスに3～5色のカラーを使って絵付けをしていただきます。

京扇子・京うちわ手描き体験　舞踊や茶道にも欠かせない扇子やうちわは京都の伝統産業のひとつです。専門家の指導のもとにオリジナルの絵柄を描いて楽しんでください。

※体験学習は全て有料・要予約となります。


殺陣講座

清水焼絵付け体験【京焼】

京扇子・京うちわ手描き体験

体験学習のパンフレット・DVDのご請求、お問い合わせ、お申し込みはこちらまで！

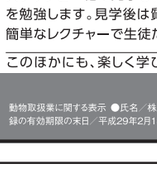
TOEI KYOTO STUDIO PARK
東映太秦映画村
http://www.toei-eigamura.com
〒616-8586　京都市右京区太秦東蜂岡町10番地

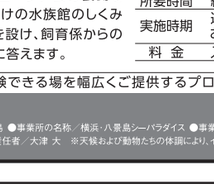
ナビダイヤル ✆0570-064349　お問い合わせ ✆075-864-7716
営業時間 /9：00～17：00（3月～7月と9月の平日、10月、11月）
9：00～18：00（3月～9月の土・日・祝と8月）
9：30～16：30（12月～2月の平日）
9：30～17：00（12月～2月の土・日・祝）
休村日 /2014年1月17日～21日

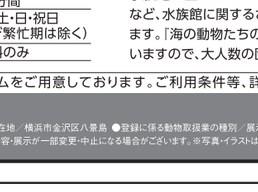
20th YOKOHAMA HAKKEIJIMA SEA PARADISE あなたの知らない海を、もっと。

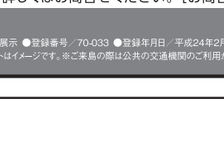
水族館×アトラクション
横浜・八景島シーパラダイス

2つ目の水族館
癒される海
Dolphin Fantasy ドルフィンファンタジー



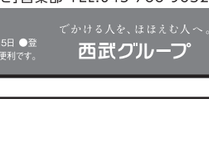






遊んで、学んで、食べられる。
『海育』体験！

4つ目の水族館
自然の海
うみファーム
UMI FARM



食育体験しよう!
初心者でも気軽に楽しめる魚釣りや、自然の海を使ってつくられた浅瀬で手でつかみとる魚とりで捕まえた魚を、「からっとキッチン」で食べることができます。自らの手で捕まえた魚の味は特別な体験とともに格別なものになるでしょう。

自然の海を観察!
海の生きものにより吸収された二酸化炭素のことをブルーカーボンと呼びます。イガイや海そうは海中の二酸化炭素や栄養分を取り込んで成長します。その様子を観察することで、海の環境改善や地球温暖化対策の取り組みを実感することができます。

1つ目の水族館
感動する海
AQUA MUSEUM アクアミュージアム

3つ目の水族館
ふれあいの海
OPEN AQUARIUM FUREAI Lagoon ふれあいラグーン

『うみファーム』のコンセプト
“海育（うみいく）”
ひとが自然の海とふれあい、
海と共に成長していく。

海は日々変化しています。そこにくらす海の生きものたちも、いろいろなかたちで関わり合い、命を育んでいます。自然の海ならではの営みをご覧いただく本物体験や、海や生きものたちを「育てる」「獲る」「食べる」ことを通じて、海の環境を身近に感じ、そして考えることを「海育（うみいく）」と名づけました。「うみファーム」では海に育まれている生きものを体感しながら、海を守る活動を行うことで、自然環境の大切さを楽しく遊びながら学んでいくことを目指していきます。

シーパラでは、水族館や海の生きものについて楽しく学べる「エデュケーショナルプログラム」をご用意しております。

アクアミュージアムバックヤードツアー
通常は見ることのできないアクアミュージアムの裏側をスタッフと一緒に見学し、不思議だらけの水族館のしくみを勉強します。見学後は質問タイムを設け、飼育係からの簡単なレクチャーで生徒たちの質問に答えます。

対　象	小学生・中学生
定　員	40名（1日4～5回）
所要時間	約30分間
実施時期	通年（土・日・祝日および繁忙期は除く）
料　金	入館料のみ

アクアスタジアムレクチャー
水族館の生きものについてや、飼育係という職業についてなど、水族館に関するさまざまな質問にスタッフがお答えします。「海の動物たちのショー」の会場でマイクを使用して行いますので、大人数の団体さまにもご利用いただけます。

対　象	小学生以上
定　員	300名
所要時間	約20分間
実施時期	通年（土・日・祝日および繁忙期は除く）
料　金	入館料のみ

このほかにも、楽しく学びながら体験できる場を幅広くご提供するプログラムをご用意しております。ご利用条件等、詳しくはお問合せください。［お問合せ］営業部 TEL:045-788-9632

動物取扱業に関する表示 ●氏名／株式会社横浜八景島 ●事業所の名称／横浜・八景島シーパラダイス ●事業所の所在地／横浜市金沢区八景島 ●登録に係る動物取扱業の種別／展示 ●登録番号／70-033 ●登録年月日／平成24年2月15日 ●登録の有効期限の末日／平成29年2月14日 ●動物取扱責任者／大津 大　※天候および動物たちの体調により、イベント内容・展示が一部変更・中止になる場合がございます。※写真・イラストはイメージです。※ご来島の際は公共の交通機関のご利用が便利です。

でかける人を、ほほえむ人へ。
西武グループ